

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成28年5月19日(2016.5.19)

【公開番号】特開2016-26785(P2016-26785A)
 【公開日】平成28年2月18日(2016.2.18)
 【年通号数】公開・登録公報2016-011
 【出願番号】特願2015-212615(P2015-212615)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月25日(2016.3.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、前記可変表示部を変動表示した後に表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

表示結果が導出される前に、導出が許容される表示結果を決定する事前決定手段と、

遊技者が表示結果を導出させるために操作する導出操作手段と、

前記事前決定手段の決定結果と前記導出操作手段の操作とに応じて表示結果を導出する導出制御手段と、

開始条件の成立に応じて、遊技者にとって有利な有利状態に制御する有利状態制御手段と、

2以上の所定回数連続して特定表示結果が導出されたときに、前記有利状態に制御する権利を付与する特典付与手段と、

前記有利状態に制御する権利を有しており、かつ前記特定表示結果が連続して導出されている連続状態が継続しているときに、前記有利状態への制御の開始を遅延させる特殊制御を行う特殊制御手段と、

を備えることを特徴とするスロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するため、本発明の手段1にかかるスロットマシンは、

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部(可変表示装置2)を備え、

前記可変表示部を変動表示した後に表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン(スロットマシン1)において、

表示結果が導出される前に、導出が許容される表示結果を決定する事前決定手段(メイ

ン制御部 4 1：内部抽選処理）と、

遊技者が表示結果を導出させるために操作する導出操作手段（ストップスイッチ 8 L、8 C、8 R）と、

前記事前決定手段の決定結果と前記導出操作手段の操作とに応じて表示結果を導出する導出制御手段（メイン制御部 4 1：リール停止処理）と、

開始条件（潜伏期間の終了）の成立に応じて、遊技者にとって有利な有利状態（A T）に制御する有利状態制御手段（メイン制御部 4 1：A Tへの制御）と、

2 以上の所定回数連続して特定表示結果が導出されたときに、前記有利状態に制御する権利（A T権利）を付与する特典付与手段（メイン制御部 4 1：ステップ S 1 0 6、S 1 0 7（図 1 4））と、

前記有利状態に制御する権利を有しており、かつ前記特定表示結果が連続して導出されている連続状態が継続しているときに、前記有利状態への制御の開始を遅延させる特殊制御（遅延制御）を行う特殊制御手段（メイン制御部 4 1：遅延制御の実行（図 1 6））と

を備えることを特徴とする。

また、本発明の他の態様のスロットマシンは、

遊技用価値を用いて 1 ゲームに対して所定数の賭数を設定することによりゲームを開始させることが可能となり、各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示させる可変表示装置（可変表示装置 2）に表示結果が導出されることにより 1 ゲームが終了し、該可変表示装置に導出された表示結果に応じて入賞が発生可能であるスロットマシン（スロットマシン 1）において、

ゲーム毎に前記可変表示装置の表示結果が導出されるよりも前に、報知対象表示結果（押し順メロン 1 ~ 5）を含む複数種類の入賞表示結果の導出を許容するか否かを決定する事前決定手段（メイン制御部 4 1：内部抽選処理）と、

前記識別情報の変動表示を停止させるために遊技者により操作される停止操作手段（ストップスイッチ 8 L、8 C、8 R）と、

前記事前決定手段の決定結果と前記停止操作手段の操作手順とに応じて前記可変表示装置に表示結果を導出させる手段であって、前記報知対象表示結果の導出を許容する旨が決定されているときには前記停止操作手段が該報知対象表示結果について定められた操作手順で操作されたことを条件に該報知対象表示結果を導出させる導出制御手段（メイン制御部 4 1：リール停止処理、押し順メロン当選時のリール制御（図 1 2））と、

報知開始条件（潜伏期間の終了）が成立したことを契機として、前記報知対象表示結果の導出を許容する旨が決定されたときに該報知対象表示結果を導出させるための操作手順を遊技者に報知する報知遊技状態（A T）に遊技状態を制御する報知遊技状態制御手段（メイン制御部 4 1：A Tへの制御）と、

前記報知遊技状態に制御されていないときにおいて 2 以上の所定回数連続して前記報知対象表示結果が導出されたときに、遊技者にとって有利な特典（A T権利）を付与する特典付与手段（メイン制御部 4 1：ステップ S 1 0 6、S 1 0 7（図 1 4））と、

前記報知開始条件が成立する直前において前記報知対象表示結果が所定回数未満導出されているときに、前記報知遊技状態の制御に関して特殊制御（遅延制御）を行う特殊制御手段（メイン制御部 4 1：遅延制御の実行（図 1 6））と

を備えるようにしてもよい。